



# Weekly Report

NO.1175 平成 25 年 02 月 26 日

## 小諸浅間ロータリークラブ

◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽  
◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階  
TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

2012-2013 役員

◆会 長 / 黒澤 明男 ◆副 会 長 / 小林 秋生  
◆幹 事 / 西川 宏 ◆広報・情報委員長 / 橋詰 希望



- ◆点鐘 黒澤 明男 会長
- ◆SAA 中河 邦忠
- ◆ソング それでこそロータリー
- ◆ゲスト 小山敬三美術館  
小諸高原美術館  
館長 小林 秀夫様

### 【会長挨拶】 黒澤 明男 会長

本日のプログラムは、小林秀夫先生の「小山敬三の世界」です。小山画伯につきましては私ごときが話すことは恐れ多いので割愛いたします。では、私に合った話、世の中の 90%は贋作であると知らしめた、テレビ東京「なんでも鑑定団」は、1994年4月にスタートして 19年になります。この番組が高視聴率を得ているのは鑑定士の人選にありました。

#### レギュラー(2013年1月現在)

- 中島誠之助(焼き物・茶道具)古美術鑑定家  
目利きに合った物には、「いい仕事しますねえ」と唸る事がある。骨董店「からくさ」は 2000年に閉店している。
- 北原照久(レトロ・特撮・アニメ玩具、ミニカー、広告キャラクター・看板) - ブリキのおもちゃ博物館館長
- 安河内眞美(日本画)美術商「やすこうち」店主
- 阿藤芳樹(西洋アンティーク)「阿藤ギャラリー」代表取締役
- 永井龍之介(西洋画・彫刻)「永井画廊」代表取締役
- 田中大(日本画、古文書)「思文閣」代表取締役社長。 番組を病欠

した安河内の代役も務めていた。鑑定時にハンカチで口元を押さえるため、紳助から「京都のハンカチ王子」と呼ばれていた。中島と北原は 1994年の番組開始当初からレギュラー出演している。

基本コンセプトは様々な人が持っている「お宝」を、専門家(主に古美術品やアンティークショップの経営者が中心)が鑑定し、値段付けを行うのですが、意外なものが高価な鑑定結果を得たり、高価だと思われていたものが偽物などで安価になってしまうという意外性や、鑑定物に対する蘊蓄が堪能でき人気を得たわけです。鑑定の結果、埋もれていた芸術家や芸術作品が発見されたこともありました。

番組の原型は本番組が始まる以前、『EXテレビ』読売テレビ発の火曜日で「実験的なテレビ番組企画」の一環として「家宝鑑定ショー」という企画で数回放送されていました。これは「偽のお宝を自信満々に持ち込むような学のない金持ちを集め、その鼻を折る」というネガティブな発想から生まれた企画であったそうです。その時の司会は上岡龍太郎と紳助が担当でした。火曜日の最終回で、上岡か紳助のいずれかを司会者に起用することを条件に企画オークションに出され、司会紳助が決まったのです。

本番組からいわゆる鑑定ブーム、骨董品ブームが起きたわけですが、何でも金銭で換算してしまう点や、美術品をパフォーマンスで見せる点などを苦々しく感じている美術関係者もいます。

しかし、依頼品にまつわる人々の熱かったり切なかったりする思い入れや、鑑定結果に一喜一憂する依頼人の表情などは、

人間味にあふれ、鑑定を単なる金銭的評価に終わらせていません。また、鑑定結果が出る前には、これから鑑定する依頼品に対する予備知識の解説が入り、製作者の生い立ち、歴史的背景などのほか、作風、作品の見方、味わい方などが紹介されます。このために文化史、美術史などにおける教養番組としての側面も持ち、その観点から当番組を楽しむ視聴者も多いと言われています。また、牧野義雄のようにこの番組によって、一般に広く知れ渡るようになった芸術家も数多く存在します。

番組タイトルのロゴは、開始当初から一度も変更されておらず、タイトルロゴでは「!」マークは表記されていません。

番組の主題歌、オープニングテーマは一貫してビートルズの「Help!」であり、エンディングテーマは小比類巻かほるの「STEP BY STEP」から始まり歴代で 43 曲にもなりません。

番組史上最高額の鑑定品は 2005 年 9 月 30 日の放送で記録された初代・酒井田柿右衛門の壺で、鑑定評価額は 5 億円です。また、スペシャルでは 2005 年 12 月 20 日放送分の「目利き王決定戦」で、日本の美術館所有のパブロ・ピカソの絵が 10 億円を記録しています。

しかし鑑定団で 1000 万の値が付いたものが、プロの集まるオークションで 20 万円でも手が上がらなかったという「事件」も伝えられていて、専門家の間でも「見解の相違」という言葉がよく使われるものの、なかなか大変な世界であります。

では、「なんでも鑑定団」というユニークな番組が放送されたかですが、株価情報などを経済番組に特化してしまう。テレビ東京でしか通らない番組企画だったのかもしれませんが。他局ではボツだったと思えますが。

## 【幹事報告】西川 宏 幹事

1. 国際ロータリー日本事務局より  
ロータリーレート変更について  
3月より1ドル=92円(現行88円)に変更

2. 国際ロータリー日本事務局より  
米国本部より詐欺メールに注意喚起

3. 島田ガバナーより  
会長エレクト研修セミナー(PETS)開催  
について

日 時 3月24日(日)  
会 場 ホテル岡谷  
出席義務者 会長エレクト

4. 丸野東信第一グループガバナー補佐、  
工藤東信第二グループガバナー補佐より  
「IM・会員セミナー」出席礼状

5. インターアクトより  
第36回地区年次大会について

日 時 5月25日(土)  
会 場 松本東急イン

6. 小諸高校音楽科演奏会開催について

日 時 3月16日(土)14:00 開演  
会 場 軽井沢大賀ホール  
日 時 3月20日(水)13:30 開演  
会 場 ホクト文化ホール

7. 例会変更

上田RC

3月18日(月)IM・会員セミナー振替  
定刻受付あり

8. 週報

9. 上田、上田東、上田六紋銭RC

・来週3月5日(火)創立夜間例会  
(18:00より 日本料理 音羽)

本日の配布物

週報 1173、1174号、  
2013~2014年度委員会構成表

## ◆ラッキー賞

NO. 11 湯本 敏晴君

黒澤明男君	小林館長の話し楽しみにしております。よろしくお願いします。
黒田説成君	本日は誕生日です。75才になりました。今夕は無尽ですので、皆様に祝していただきます。
小池平一郎君	小林館長 歓迎申し上げます。彼は上田高校の同級生です。
神津恭通君	2月はニコBOXしませんでしたので。
湯本敏晴君	ラッキー賞有りがとうございました。

【本日のプログラム】

## 「小山敬三の世界」

小山敬三美術館  
小諸高原美術館  
館長小林 秀夫 様



### 来週のプログラム : 創立夜間例会

【出席報告】 前田 博志 委員

	会員数	出席	M・U	欠席	出席率
本日 02月26日	24	23	事前(1)		95.83%
前々回 02月12日	24	24	事後(0)		修正 100.00%